六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。　（次回は１月19日に掲載します）

六甲山サイレンスリゾート

御来光拝みながら特別な朝食を

標高765㍍の六甲山から望む初日の出は、古くより「高い山で拝む御来光は御利益が深まる」と言われるように、大切な一年の幕開けにふさわしい特別な瞬間だ。

六甲山サイレンスリゾートでは、元旦の午前６時半から寒さを気にせず御来光を迎えられるよう、レストラン「空のダイニング」の店内で、この日限定の朝食（6300円）を用意している。壁一面のガラス窓からは屋外にいるような臨場感で大阪湾を眺め、黄金に染まる朝日を拝める＝**イメージ写真**。

新年の始まりを彩るおせち料理の華やぎとともに、最後にはほっと安らぐお汁粉も提供。御来光を、特別な場所とお食事で迎えてみませんか。

完全予約制。予約は28日までにホームページ、または☎078・891・0650

ホテル神戸六甲迎賓館

クリスマス限定のディナープラン

もうすぐクリスマス。六甲山の自然と神戸の文化を感じられるホテル神戸六甲迎賓館は、旬の食材を丁寧に仕立てた、この時季限定の特別ディナーコース＝**イメージ写真**＝を25日まで提供している。

前菜からメイン、デザートまで、季節の料理をゆっくりと味わえる。国産伊勢海老や和牛フィレ肉、淡路の３年フグ、香住の紅ズワイガニ、北海道産帆立貝柱など、豪華な食材をふんだんに使ったメニュー（仕入れ状況により変更の可能性あり）。大切な人と語らいながら、聖なる夜にふさわしい、心温まるひとときを過ごせる。

１人１万9800円。午後５時半～午後９時（最終入店同６時半）。ペット可。３日前までに電話か、ホームページから予約を。☎078・891・1239

六甲山ハルモニア 森のステージ

幻想的な野外ステージ貸します

イタリア・トリノ出身のバイオリニスト、マウロ・イウラートさんが六甲山上の自宅敷地内に設けた野外ステージ「六甲山ハルモニア　森のステージ」（約100平方㍍）はコンサートだけでなく、一般向けのイベントにも貸している。

スギなどの木立に囲まれた六角形のステージは風の音や鳥のさえずりが響き、開放的な気分になれる。冬場は雪が降ると、ステージや遊歩道が真っ白に染まり、幻想的な光景に＝**写真**。「映像アートの撮影にも使っていただけます」とイウラートさん。ヨガなど多目的に対応している。

費用は要相談。山上バス停留所「記念碑台」から南約５分。問い合わせはハルモニアKOBEのメールcontact@harmonia-kobe.com

根岸真理が案内　山の四季便り

荘厳 山上での「年越し」

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう！」など。

摩耶山天上寺からの夜景＝いずれも神戸市灘区摩耶山町２

上大みそかに除夜の鐘をつく参拝者ら
下摩耶山天上寺の法会の様子

摩耶山天上寺「心経会」

除夜の鐘、午後６時から　空気澄み、夜景美しく

神戸の摩耶山天上寺では、これまで大みそかの深夜に除夜の鐘、そして日付が変わる元旦の午前０時に仏教の法会「心経会（しんぎょうえ）」を行ってきた。しかし、夜間の冷え込みや冬の気象・道路状況を考え、参拝者の安全・安心に配慮し、今年度から行事の開始時刻を早めることになった。

除夜の鐘は午後６時から、それに続き除夜心経会が同６時半から実施される。

筆者は過去に何度か参列したことがあるが、街の喧騒（けんそう）から離れ、静かな山上ならではの荘厳な雰囲気は、下界では味わえない特別なもの。晴れていれば、境内からきらびやかな夜景を眺められる。山上の夜は寒さがひときわ厳しいが、空気が澄む冬場は特に美しい。

キリッとした山上の空気の中で一年間の煩悩を払い、迎える新年の息災招福を祈念するのはとても貴重な体験。僧侶が厳かに読経する中、参列者は全員が除夜の鐘をつくことができる。昔懐かしいあめ湯のお接待があり、身体の中から温まってホッとする。

法会終了後、同寺は同８時に閉門される。開催時刻が早まったとはいえ、閉門時間には既に山上と山麓を結ぶ、まやビューラインの運行は終了している時間なので注意が必要だ。下山する手段は、マイカーか徒歩となる。

筆者は以前、心経会の終了後、夜間登山で六甲最高峰を目指したことがある。途中、ガーデンテラスのカフェテリア（当時は終夜営業だった）で温まり、時間調整をしながら御来光待ちをしたのだが、千㍍に満たない低山とはいえ、山の夜は想像以上の寒さだった。それをまたやる根性は、今はちょっとないのだが、深く心に残る体験だった。

元旦、同寺は午前６時に開門。まやビューラインも同時刻から早朝運転を始める。同寺では１～３日の初詣にもあめ湯のお接待があり、17日の初観音会には縁起汁のお接待もある。

◇

また、六甲山系のケーブルやロープウエー各線も例年、元日は御来光に合わせて特別運行を実施する。六甲ケーブル、神戸布引ロープウェイは午前６時から、須磨浦ロープウェイは同５時から特別ダイヤで運行。六甲ケーブル山上駅からのバス便は通常ダイヤだが、六甲ガーデンテラスでは、六甲ビューパレスで31日午後10時から１日午前８時まで温かいフードメニューを販売。「自然体感展望台　六甲枝垂れ」は午前５時半から営業する（入場受付は午前８時まで）。

街中にも御来光スポットは点在しているが、海と市街地を一望できる六甲山上からの眺めはひと味違う。寒さ対策を万全にした上で、特別な年明けを山上で迎えてみてはいかがでしょうか。

総合学部

◆猫とこたつのあったかフェア　12月26日～３月13日、10～17時（チケット販売終了16時半）、ROKKO森の音ミュージアム（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「ミュージアム前」）。フェリシモ「猫部」とのコラボイベント＝**写真**。猫をテーマに10人の作家のイラストを展示。ぬいぐるみと寝そべってオルゴールなどを聞けるコンサートルームを設け、ぬい撮り応援グッズも貸し出し。園内複数の施設内にこたつが設置される。入場料中学生以上1500円、４歳～小学生750円。木曜、12月31日、１月１日、２月３～６日、３月２～６日休館。同ミュージアム☎078・891・1284

◆とんどやき　１月11日10時半～11時半（正月飾り、書き初めの受け付け９時半から）、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。阪神・淡路大震災など自然災害の犠牲者の鎮魂と来園者の安全、健康を祈る＝**写真**。正月飾り（可燃物のしめ縄や松飾りのみ）、書き初めのみ受け付け。ダイダイなどの飾り物、金具、針金、プラスチックなどは外し可燃物と不燃物を必ず分ける（不燃物付きは、たき上げ不可）。灰の配布あり（容器持参、ビニールやペットボトル、プラスチックなどは不可）。生木を削る木工体験などもある。当日は入園料、駐車料無料。強風、荒天中止。同園☎078・591・0253

環境学部

◆新春定例探鳥会　１月４日９時半～12時半ごろ、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。森林展示館前集合。「日本野鳥の会ひょうご」のスタッフと冬の森で鳥を探す＝**写真**。観察用具（双眼鏡、ペン）、水筒など持参（図鑑やノートなどもあれば）。ハイキングに適した服装で。予約不要、当日受け付け。定員なし。300円、大学生以下無料（別途入園料大人300円、小・中学生150円）。天候により中止（前日夕方に判断）、前日17時以降に同園ＨＰで確認。同園☎078・591・0253

健康学部

◆冬の香櫨園浜・御前浜　歴史と文化にふれる　１月11日９時半、阪神香櫨園駅集合。同駅―香櫨園浜・御前浜―西宮浜―阪神西宮駅と歩き、14時半ごろ解散。香櫨園浜・御前浜は夙川の河口に広がり、砂浜には海浜植物が群生。ユリカモメが集まり、冬は水鳥や野鳥も飛来。近くに西宮砲台も。対岸の西宮浜から六甲の山並みも眺める。弁当や雨具、観察用具、双眼鏡など持参。ハイキング向きの服装で。300円。予約不要。雨天中止、「六甲山自然案内人の会」ＨＰで要確認。同会☎080・2892・0761（19～21時）

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com
わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています
協賛企業
Daiwa House
想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA
六甲山観光株式会社
KOBE Mt.Rokko ART & TOURISM Co., Ltd.
（順不同）
【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸観光局／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　e-mail:info-653@kobe-np.co.jp